

# 一期一会

三木東中学校 学校通信

2026年度 NO.2

5月1日（金）発行

## 修学旅行・校外学習に向けて

5月は、修学旅行や校外学習など、学校の外に出て活動する行事を控えています。校外での学習は、学校ではできないこと、その場所でしか体験できないことを学ぶ貴重な機会です。それとは別に大切なことがあることを、三木東中の先生が、1年生に話している場面を見ました。どんな内容を想像するでしょうか。



その先生は、「校外学習は、学校以外のところでのルールやマナーを守ることを試される機会でもある」という内容を話していました。「普段の学校での生活をきちんとしていこう。守るべきことは守って生活していれば、校外に出ても何も心配はいらない。」まさしくその通りだと思います。

学校は、教室等で勉強する時間を確保できる場所であり、クラスメートとともに様々な行事に取り組める場所ですが、普段学校内にいるのは、生徒と先生方や職員しかいません。不思議なもので、知っている人ばかりの集団になると、これぐらいは許されるといった気持ちが生まれやすくなります。



休み時間に必要以上に大きな声をだしたりするのが一つの例です。当然、学校でも先生方に注意されますが、学校の外、ましてや周囲に人がいる街中や電車の中では、おそらく誰もしない行為です。

学校の中では、友だちや部活の仲間と地面に座って話しこむこともあるでしょう。それもお店の前や住宅地の道路に座り込んで話をすると、マナーの良くない行為になります。こんな風に、社会の中で自分のルールやマナーに関する考え方や行動を試される機会が、修学旅行や校外学習になります。

先日、修学旅行のしおりを見ました。50ページほどのしおりの中には、この修学旅行を良いものにしようとする気持ちが詰まっていました。たくさんのイラスト、沖縄についての情報、各係の仕事…。その中に、「ルール、マナーを守る」という言葉があります。そのルールやマナーは、これまでの自分の行動や考え方がもとになります。



1年生は校外学習に、わくわくオーケストラもあります。2年生は、自分たちで計画を立てた京都班別学習がまっています。その場に応じたルールやマナーを、友だちに聞かず、自分で考え行動してください。それでもわからないことがあれば、今のうちに先生に聞いておきましょう。そして、大切な思い出を自分たちの手で、創り上げてほしいと思います。